



『季節の宅配便』

和歌山を酒米産地化へ



附属農場では2020年から酒米「山田錦」の栽培研究を実施しており、収穫した酒米は「高垣酒造(有田川町)」で製造し、近大酒(きんだいさけ)となります。今秋は雨も多く、なかなか収穫が困難でしたが、実習時は晴天に恵まれました。昨年までは純米酒、純米吟醸酒を製造していましたが、今年は純米大吟醸も製造し、2025年3月3日に販売予定です！



たわわに実った酒米「山田錦」



酒米を収穫する農学部学生



学生が収穫した酒米と近大酒



近大酒(左:純米吟醸酒、右:純米酒)